

若松秀夫外三六名を表彰

一昭和二四年度村畜産品評会一位

去る八月二十七日午前十時より田代中学校校庭に於て村主催の畜産品評会が行われました。

出陳頭数は、牛七頭、馬三頭、種豚六頭、綿羊一頭、山羊六頭、乾草九点

一頭九点について審査が行われましたが受賞者は次

計一四九点について審査が行われました

尚未年度から部落別の成績を採点することにいたしました、その成績は

一位、鶴園振興小組合

二位、早瀬振興小組合

三位、長谷振興小組合

当才牛

一等、若松秀夫

二等、前村善吉、大原八

三等、田原光夫、徳永美

二才牛

一等、山口計佐吉

二等、早瀬嘉市、壹崎喜

三等、田代時夫

一等、義

二等、前村善吉、大原八

三等、田代時夫

一等、田代時夫

二等、田代時夫

三等、田代時夫



今月の農作業

愈々盛夏の八月も過ぎ去りまして収穫の秋が近づいて参ります。

各種の夏作物も天候に恵まれまして豊作が予想されますが、最後の仕上に於いては虫害の被害によりまして、大減収になる実例が非常に多くあります。

今月に入つてからの施肥は秋期が遅れましたが、秋期水陸橋、台風によりりかかりの被害を受けました。

秋落ち以外は行わない方が

植付時期が平均して早く其

頃本間に定植する。

除草間引きを行い四十日目

が遅れますので極端な

甘藷

肥料が必要に成ります。

肥料が